

任意予防接種の助成金申請はお済みですか？

令和3年度中に「おたふくかぜ」のワクチンを接種された方で、下記の方は助成の対象となります。

申請がお済みでない方は、領収書・母子健康手帳・印鑑・助成金振込先の分かるもの（口座通帳など）をお持ちになり、接種後すみやかに保健センターへ申請してください。

ワクチン名	対象者	接種回数	助成金額
おたふくかぜ	1歳～5歳児(6歳の誕生日の前日まで)	1回のみ	2,500円

高齢者の肺炎球菌感染症予防接種のお知らせ

今年度の定期接種対象者は下記のとおりです。接種期限は3月末までです。まだ接種がお済みでない方はお急ぎください。なお、予診票をお持ちでない方は、保健センターまでご連絡ください。

年齢	生年月日	年齢	生年月日
65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日	85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	90歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日	95歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日
80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日	100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日

子ども予防接種週間 3月1日(火)～7日(月)

この機会に母子健康手帳を開いて、まだ接種していないものがないか確認してみましょう。

麻疹風疹混合(第2期)、二種混合(ジフテリア・破傷風)の接種期間は今月末までです。

ワクチン名	対象者	接種期間
麻疹風疹混合(第2期)	年長児	3月末まで
二種混合(ジフテリア・破傷風)	小学6年生	

3月10日(木)は世界腎臓デー ～慢性腎臓病(CKD)を予防しましょう～

慢性腎臓病(CKD)とは、腎障害や腎機能低下が慢性的に続く状態で老廃物などの排泄が出来なくなります。慢性腎臓病を放置すると腎不全へ進行し、人工透析や腎移植を受けなければ生きられなくなってしまいます。さらに、心臓病や脳卒中などの疾患になりやすい事が明らかになっており、腎臓を守ることは心臓や脳を守ることにもつながります。

尿検査の『尿蛋白』+以上、血液検査で『クレアチニン(たんぱく質の燃えかす)』の数値が高い場合、『eGFR』の数値が60未満に下がってきた場合には注意が必要です。

令和2年度に町の特健診を受診した1,006人の中で、腎障害がある、または腎機能が低下し始めている人は202人(20.0%)でした。全国では8人に1人が慢性腎臓病になっていると言われており、安八町は全国平均よりも多くなっています。

これ以上進行させないための生活・食事指導のポイントとして「①必要な薬以外は飲まない・使わない ②食塩は1日6g(約小さじ1杯)未満 ③適度な運動 ④禁煙、節酒 ⑤排尿をがまんしない」を心がけることが大切です。毎年必ず健診を受けて腎臓の数値を確認しましょう。